

2025年12月

『19の日』行動



高市早苗首相は11月7日の衆議院予算委員会で、中国による台湾への武力侵攻が起きた場合、「どう考えても存立危機事態になり得るケースだ」と発言し、安保法制（戦争法）に基づく存立事態危機に認定し、集団的自衛権を行使する可能性を示唆しました。

外交関係悪化もおかまいなしに戦争相手に他国を名指しし、謝罪も撤回もない高市氏に首相の資格なんてありません！改憲・大軍拡の高市自民・維新連立政権 NO!!の声を大きく上げていきましょう。

◎日時：12月19日(金)

午後6時30分～

街頭演説

午後7時00分～

デモ出発

◎ところ：京都市役所前



よびかけ：安保法制廃止市民アクション